

# 「維新」の10年を考える

2/2(土)~3(日) 会場・アートホテル大阪ベイタワー、M&Dホール

## 平松邦夫氏 (元大阪市長) が講演

大阪に維新府政が誕生して10年が過ぎ、「大阪都構想」の住民投票から4年が経とうとしていく。維新の松井一郎府知事と吉村洋文大阪市長は万博誘致の勢いそのままに夢洲へのカジノ誘致を主張。住民投票で否決され、決着済みの「都構想」の再住民投票まで持ち出している。維新政治はどこへ向かうのか。協会は2月2~3日に元大阪市長の平松邦夫氏と府政問題の専門家らを講師に招き、市民公開講座として政策学習会を開く。大阪府政・市政を振り返り、あるべき府政の姿を考える。

## 参加者募集中

### 平松邦夫氏の話

維新が大阪府・大阪市のダブル選挙を4月に前倒しするという報道が舞い込んできた。本気なのか。この方たちは自分たちの主張を通すためなら、何でもやるという強硬的な手法を取る。そこに行政のトップの責任感



や使命感は見られず、任せのやり方こそ政治だという姿勢をあらわしている。私たちは今後、どのような大阪を展望していくのか。維新の10年を問い直し、住民目線の大阪の未来を語りたい。

### 市民公開講座「2019政策学習会」

会場・アートホテル大阪ベイタワー4階 (弁天町)

2月2日(土) 17:30~19:15  
◇維新の10年を問う  
講師・平松邦夫氏 (第18代大阪市長/公共政策ラボ代表)  
※講演終了後、講師を囲んで懇親会を開きます (会員限定・事前予約制)

会場・M&Dホール

2月3日(日) 10:00~12:00  
◇不安定土壌とゴミの集積地~それでもやるの? 夢洲カジノ万博  
講師・藤永延代氏 (大阪自治体問題研究所副理事長/おおさか市民ネットワーク代表)  
◇カジノ・IRより福祉・医療充実の府政を  
講師・有田洋明氏 (大阪府関係職員労働組合執行委員長)

※申し込みは協会事務局 (TEL06-6568-7731) まで

## 消費税考

### ■ 増税余地

消費税率導入時(1989年)の国の税収は54.9兆円だった。2度にわたる消費税増税を経て、国の財布はどれだけ膨らんだのか。2017年度の税収は56.6兆円。実はほとんど増えていない。

国の財布は消費税・所得税・法人税の3つで収入の8割を占める。消費税率は50%→45%に、法人税率は40%→23.2%

## 38兆円を生む財源提案

に伸びたものの、所得税収は21.4兆円↓17.9兆円、法人税収は19.0兆円↓12.4兆円に下落した。減収分を消費税で補ったという訳だ。

に引き下げられた。庶民には増税、大資産家・大企業には減税という露骨な「改革」が繰り返された結果、戦後最大の好景気と言われるなかでも税

立て直すには消費税「一本足打法」から転換することが必要だ。財政の専門家がらでつくる「不公平な税制をたす会」は、消費税以外に財源を求め

る具体的な税制改革を提案している。これまで優遇されてきた大企業などに適切に課税し、大資産家にも諸外国並みの負担を求めようとする。

### 「不公平な税制をたす会」による財源提案 (2017年度)

#### ▶ 国税分27兆3343億円

- 法人税 ..... 13兆5353億円  
受取配当益金不算入の廃止/外国子会社からの受取配当の益金不算入の廃止/連結納税制度の廃止/試験研究費の税額控除廃止など
- 所得税 ..... 2兆5851億円  
個人配当所得課税の是正(申告を分離から総合課税に)/土地の譲渡所得の分離課税の是正など
- 税率配分の適正化 ..... 11兆2139億円  
税率改定による大企業と高額所得者の増収分

#### ▶ 地方税分10兆6967億円

- 法人地方税 ..... 1兆1777億円  
受取配当益金不算入の廃止/外国子会社からの受取配当の益金不算入の廃止など
- 個人住民税 ..... 1740億円  
土地の譲渡所得の分離課税の是正など
- 地方税独自の特例廃止 ..... 3兆1435億円
- 地方交付税への反映 ..... 5兆5023億円
- 税率配分の適正化(法人住民税) ..... 6992億円

出所:「消費税を上げずに社会保障財源38兆円を生む税制」(大槻書店)から作成

## 歯初診・外来環・歯援診・か強診 3月17日(日)PM2:30~ 届出要件備えた研修会

社保研究部は▽歯初診▽外来環▽歯援診▽か強診の施設基準の届出に必要な要件を満たした研修会を3月17日(日)にM&Dホールで開くことを決めた。参加は会員限定で、受講料は5千円(修了証の発行費用を含む)。講師は、神戸常盤大学短期大学部口腔保健学科教授の足立平氏を務める。

同部は多くの会員の参加を呼びかけている。社保研究部は院内感染防止対策・歯科外来環境体制加算の施設基準に係る研修を2018年12月8日、M&Dホールで開いた(写真)。講師に松原徳洲会病院歯科口腔外科部長・竹内憲民氏を招き、115人が参加。偶発症に対する緊急時の対応、医療事故対策、院内感染防止対策を解説した。

歯初診・外来環・歯援診・か強診の施設基準に係る研修会  
日時 3月17日(日)午後2時30分~午後6時  
会場 M&Dホール  
講師 足立平氏(神戸常盤大学短期大学部口腔保健学科教授)  
会費 5千円 定員 140人  
申込 事務局(Tel06-6568-7731)  
※遅刻・早退の場合は修了証を発行できません

竹内氏は診療時に発生、または注意を要する偶発症は虚血性心疾患、脳卒中、アナフィラキシーショックであると説明。それぞれの診断のポイントや対処方法を解説した。医療事故・過誤については、症例を紹介し発生時の対応を詳細に紹介した。

院内感染防止対策については、一般歯科治療における基本的な感染対策をわかりやすく解説し、もしも体液曝露事故が起こった時の対応方法まで詳細に話した。

受講者には、「初診料注1」と歯科外来環境体制加算の施設基準に係る研修の修了証を発行した。

第2次安倍政権発足時から総理秘書官を長く務めた柳瀬唯夫氏が東芝の関連会社に天下りしたという。加計学園問題で「記憶がない」と繰り返して、世間の耳目を集めた。長年首相を「歯ぐき」のごとく下支えしてきたことが認められたのか。不当な評価を続けられれば組織は腐敗するものだ。治療しなければ歯周病は進行する。政権の土台がグラグラではトップの「抜歯」は避けられまい。

近畿厚生局・各種名簿などで情報を取得し、未入会の先生に本紙をお送りしています。郵送停止をご希望の方は当協会事務局(Tel06-6568-7731)まで。

## PR増刷号

今号は大阪府下の全歯科開業医の先生にお送りしています。この機会に協会へのご入会をご検討ください。協会の概要につきましては、組織部までお気軽にお問い合わせください。

協会直通番号のご案内  
保険請求のご相談や年金・休業保障制度のお問い合わせは直通番号をご利用ください。  
社保研究部 06-6568-7467  
共済部 06-6568-7438

家電量販店から「いい歯の日」セール  
の案内が届いた。